

## C型慢性肝疾患患者の予後に関する検討

### 1. 研究の対象

C型肝炎ウイルス排除が得られていないC型慢性肝疾患患者様を観察対象とします。診療録からの抽出方法としては、2018年1月から7月に消化器内科に受診歴のある患者様のうち、HCV抗体陽性であり、かつHCV RNA陽性患者あるいは未測定患者様を対象とします。

### 2. 研究目的・方法

C型肝炎ウイルス排除が得られていないC型慢性肝疾患患者を対象に実態を明らかにすることを目的とした多施設共同後向き観察研究です。

研究期間：研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2023年 11月 30日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より得られる患者背景、身体所見、血液検査所見、肝硬度、肝癌や食道・胃静脈瘤の有無 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL：06-6879-3621 FAX：06-6879-3629

大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学 助教 阪森 亮太郎

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授 竹原 徹郎